

参考資料

平成28年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
産 業 労 働 部

新規事業及び重要事業総括表

I 総 額

【一般会計】

区分	平成28年度	平成27年度	伸び率
予算総額	22,793,276千円	21,935,228千円	3.9%
一般会計構成比	1.2%	1.2%	—

【中小企業高度化資金特別会計】

予算総額	494,225千円	658,435千円	△24.9%
------	-----------	-----------	--------

II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

1 経済を活性化する「稼ぐ力」の強化

(1) 先端産業プロジェクトの推進

P 1	先端産業創造推進事業【産業支援課】	27,862
P 2	ナノカーボンプロジェクト推進事業【産業支援課】	314,900
P 3	医療イノベーションプロジェクト推進事業【産業支援課】	573,637
P 4	ロボットプロジェクト推進事業【産業支援課】	367,215
P 5	新エネルギープロジェクト推進事業【産業支援課】	385,582
P 6	航空・宇宙プロジェクト推進事業【産業支援課】	172,789

(2) 生産性向上への支援

P 7	新規 サービス産業事業者ICT活用支援事業【商業・サービス産業支援課】	4,891
P 8	新規 ものづくりIoT活用支援事業【産業支援課】 〈平成27年度2月補正予算〉	41,920
P 8	新規 ものづくりのための物流IoT支援事業【産業支援課】	19,186
P 9	新規 県内企業の人材育成総合支援事業【産業人材育成課】	66,906

2 女性がいいきと輝く社会の構築（埼玉版ウーマノミクスプロジェクトの更なる推進）

(1) 働きやすい環境の整備

P 10	多様な働き方推進事業【ウーマノミクス課】	12,836
P 11	新規 仕事と育児の両立サポート事業【ウーマノミクス課】	8,648
P 12	女性の活躍するフィールド拡大事業【ウーマノミクス課】	21,229
P 13	女性活躍推進事業【ウーマノミクス課】	17,546
P 14	企業内保育所設置等促進事業【ウーマノミクス課】	127,412

(2) 女性の就業・起業支援

P 15	女性キャリア総合支援事業【ウーマノミクス課】	158,611
P 16	在宅ワーク総合支援事業【ウーマノミクス課】	36,227

(3) 女性の活躍を応援する気運づくり

P17	埼玉版ウーマノミクス情報発信事業【ウーマノミクス課】	12, 144
P18	SAITAMA Smile Womenフェスタ開催事業【産業支援課】	11, 558

3 おもてなし日本一の観光づくりの推進

(1) 新たな資源開発と観光基盤の整備

P19	多彩な埼玉観光創造事業【観光課】	17, 500
P19	埼玉県観光づくり推進事業【観光課】	11, 182
P19	県産品販売・拡大・ブランド化推進事業【観光課】	10, 680

(2) 外国人観光客100万人の誘致促進

〈平成27年度2月補正予算〉

P20	新規 埼玉国際観光コンシェルジュ設置事業【観光課】	3, 960
P20	新規 伝統的手工芸品ブランド化推進事業【観光課】	20, 830
〈一部平成27年度2月補正予算〉		
P20	新規 外国人向けプロモーション強化事業【観光課】	33, 562
〈平成27年度2月補正予算〉		
P20	新規 インダストリアルツーリズム促進事業【観光課】	23, 053
P20	新規 アニメだ！埼玉事業【観光課】	25, 313
〈平成27年度2月補正予算〉		
P20	新規 広域周遊ルート誘客促進事業【観光課】	57, 512

4 がんばる中小企業の支援

(1) 県内経済を支える中小企業の支援

P21	小規模事業経営支援推進費【産業労働政策課】	2, 921, 525
P22	中小企業イノベーション支援事業【産業支援課】	14, 031
P22	中小企業経営力向上事業【産業支援課】	75, 793
P23	中小企業制度融資事業費【金融課】	1, 799, 474

(2) 県内企業の海外展開支援

P24	新規 戦略的新興国市場参入支援事業【企業立地課】	37, 416
P24	中小企業国際化支援事業【企業立地課】	66, 793
P24	産業フロンティア開拓事業【企業立地課】	10, 963
P24	海外ビジネス人材交流促進事業【企業立地課】	7, 281
P24	アセアンマーケット参入推進事業【企業立地課】	59, 794

(3) ベンチャー企業の支援

P25	創業・ベンチャー支援事業費【産業支援課】	74, 285
P25	魅力あるベンチャー企業育成事業【産業支援課】	4, 909

(4) 地域商業の強化

P 2 6	黒おび商店街応援事業【商業・サービス産業支援課】	7, 2 6 9
P 2 6	「みんなで商店街に行こう」キャンペーン推進事業【商業・サービス産業支援課】	6, 4 7 7

5 産業集積の推進

(1) 企業誘致の推進

P 2 7	企業立地推進事業【企業立地課】	2 6, 9 0 6
P 2 7	産業立地促進助成費【企業立地課】	1, 3 7 0, 8 8 1
P 2 7	産業用地開発促進事業【企業立地課】	4, 8 0 3

6 高齢者が社会を共に担う「シニア革命」の推進

P 2 8	新規 アクティブシニア活躍支援事業【就業支援課】	1 7 7, 3 4 0
-------	--------------------------	--------------

7 雇用の安心

(1) ハローワーク特区の推進と身近な就職相談の拡大

P 2 9	ハローワーク浦和・就業支援サテライト運営費【就業支援課】	1 3 2, 8 7 6
P 2 9	新規 アクティブシニア活躍支援事業【就業支援課】	2 9, 6 4 6 (一部再掲)
P 2 9	県内どこでも就職相談推進事業【就業支援課】	5, 8 1 4
P 2 9	女性キャリア総合支援事業【ウーマノミクス課】	1 5, 1 7 6 (一部再掲)

(2) 若年求職者に対する就業支援

P 3 0	若者正規雇用化拡大事業【就業支援課】	1 8 2, 9 4 7
P 3 0	ハローワーク浦和・就業支援サテライト運営費【就業支援課】	6 2, 6 1 3 (一部再掲)

(3) 大学生の就業支援

P 3 1	大学生のための県内企業魅力発見事業【就業支援課】	2 5, 2 7 6
P 3 2	大学生インターンシップ推進事業【産業人材育成課】	1 9, 8 9 3

(4) 障害者に対する就業支援

P 3 3	障害者雇用サポートセンター運営費【就業支援課】	3 2, 3 5 2
P 3 3	精神障害者雇用拡大推進事業【就業支援課】	3 4, 3 9 3
P 3 3	障害者雇用推進事業【就業支援課】	7 2, 6 1 1

(5) 労働環境の整備

P 3 4	新規 県内中小企業合同入社式等開催事業費【勤労者福祉課】	6, 7 6 0
-------	------------------------------	----------

先端産業創造推進事業

担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3776

1 目的

大学や研究機関等の研究シーズと企業の優れた技術を融合し、実用化・製品化開発を進め、県内に付加価値の高い先端産業を創造、育成する。

2 事業内容

(1) 先端産業研究サロンの運営等 (予算額 24,020千円)

ア 先端産業研究サロンの運営

第一線の研究者や有識者で構成する「先端産業研究サロン」を運営し、研究開発テーマの選定など先端産業創造プロジェクトの推進について助言を受ける。

イ 先端産業に関する市場調査

企業の先端産業分野への参入意向などの調査を実施する。

ウ 先端産業創造プロジェクトのPR

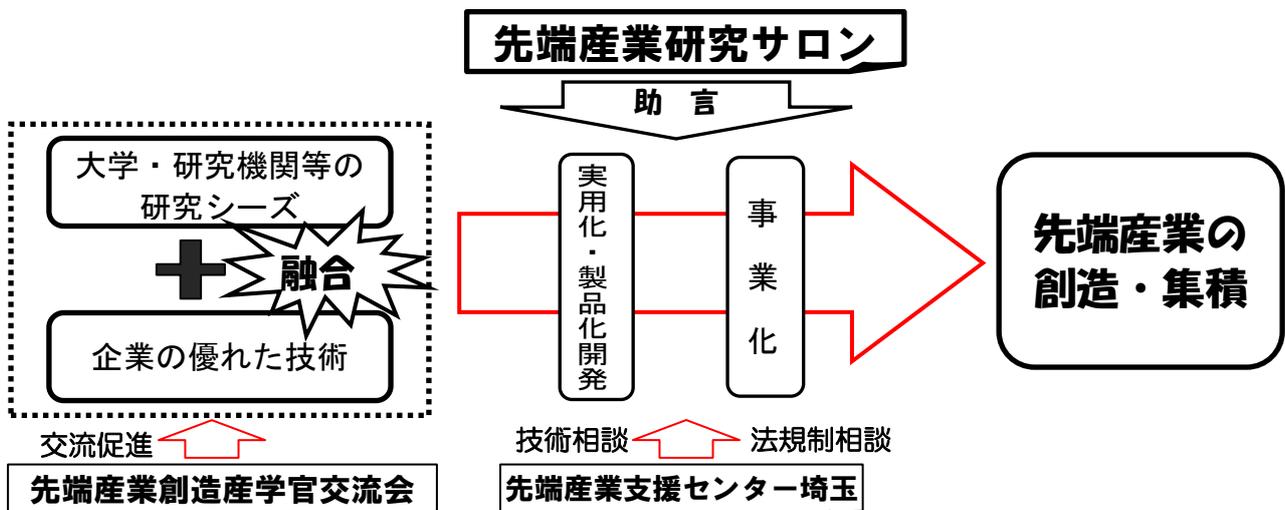
プロジェクトの取組や各重点分野を担う県内主要企業等を紹介する。

(2) 先端産業創造産学官交流会の開催 (予算額 1,442千円)

研究開発に意欲的な県内企業と大学・研究機関、行政・支援機関等の幹部による交流の場を設け、産学官連携の促進につなげる。

(3) 先端産業支援センター埼玉の運営 (予算額 2,400千円)

先端産業分野の技術、法規制などの課題に対し、専門家による相談支援を行う。



3 予算額 27,862千円

ナノカーボンプロジェクト推進事業

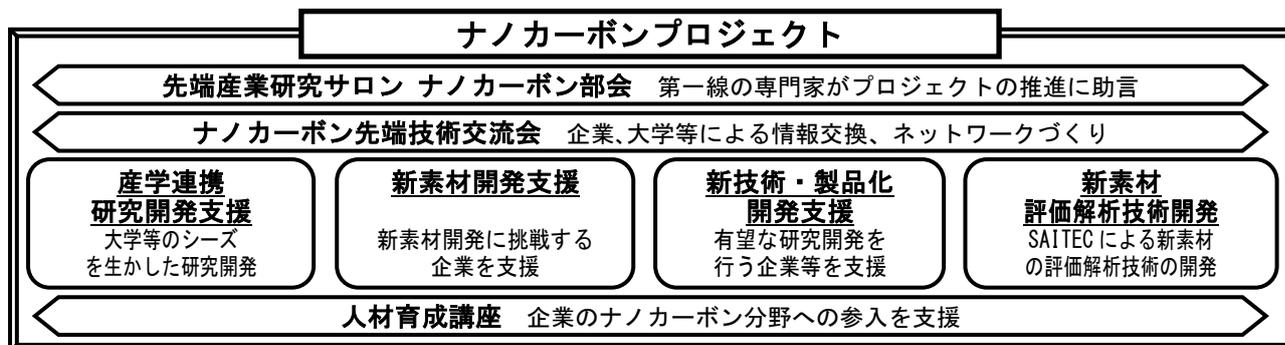
担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3735

1 目的

今後様々な応用製品が期待されるナノカーボンを活用した新素材や新製品の開発を支援し、県内に新たな成長産業を創造・育成する。

2 事業内容

- (1) 先端産業研究サロン ナノカーボン部会の運営（予算額 2,060千円）
専門家で構成する部会において、プロジェクトの推進について助言を受ける。
- (2) 技術交流会の運営（予算額 2,106千円）
企業・大学・支援機関等による情報交換やネットワークの場づくりを行う。
- (3) 産学連携による研究開発の支援（予算額 184,855千円）
先端的なシーズを持つ大学・研究機関と県内企業等が連携した研究開発を支援する。
また、産業技術総合センター（SAITEC）においてナノカーボンを活用した新素材などの評価解析技術を開発する。
- (4) 企業によるナノカーボン実用化・製品化開発の支援（予算額 123,316千円）
- ア ナノカーボン新素材開発の助成
ナノカーボンを活用した新素材の開発に取り組む企業を支援。
補助率：10/10（上限：500千円）
- イ ナノカーボン新技術・製品化開発の助成
企業等が主体となって行う先端的な新技術・製品化の研究開発を支援。
補助率：10/10（上限：20,000千円）
- (5) **新** ナノカーボン産業を担う人材の育成（予算額 2,563千円）
ナノカーボン分野への参入を目指す企業を対象に、開発からビジネスまで体系的に習得する実践的講座を開催する。



3 予算額 314,900千円

医療イノベーションプロジェクト推進事業

担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3737

1 目的

将来的に成長が見込まれる医療機器等の医療関連分野においてイノベーションを促進し、本県の医療関連産業の振興を図る。

2 事業内容

(1) 先端産業研究サロン 医療イノベーション部会の運営（予算額 2,060千円）
専門家で構成する部会において、プロジェクトの推進について助言を受ける。

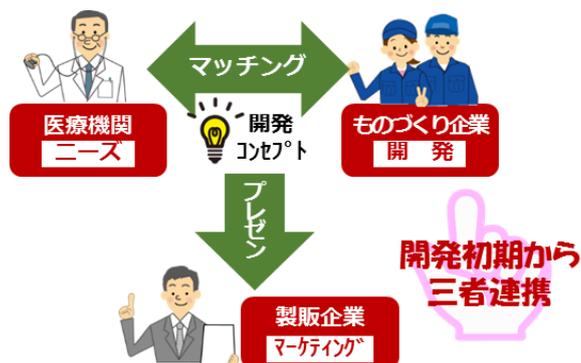
(2) 医療イノベーション埼玉ネットワークの運営（予算額 32,251千円）

ア ネットワーク運営事業

さいたま市と共同で、企業や大学・研究機関、医療機関などが参加するネットワークを運営し、産学医の連携による医療イノベーションを活性化。

イ **新**三者連携開発モデル構築事業

医療機関・ものづくり企業・製販企業の連携による医療機器開発を支援。



(3) 産学連携による研究開発の支援（予算額 235,000千円）

先端的なシーズを持つ大学・研究機関と県内企業等が連携した研究開発を支援する。

(4) 企業による医療機器等の開発・市場化の支援（予算額 304,326千円）

ア 医療機器等新技術・製品化開発の助成

企業等が主体となっていく先端的な新技術・製品化の研究開発を支援。

補助率：10/10（上限：20,000千円）

イ 医療機器等試作品コンテストの実施

優れた試作品を表彰することにより、その後の市場化を支援。

ウ 海外取引に必要な認証等の取得を支援

補助率：1/2（上限：1,500千円）

3 予算額 573,637千円

ロボットプロジェクト推進事業

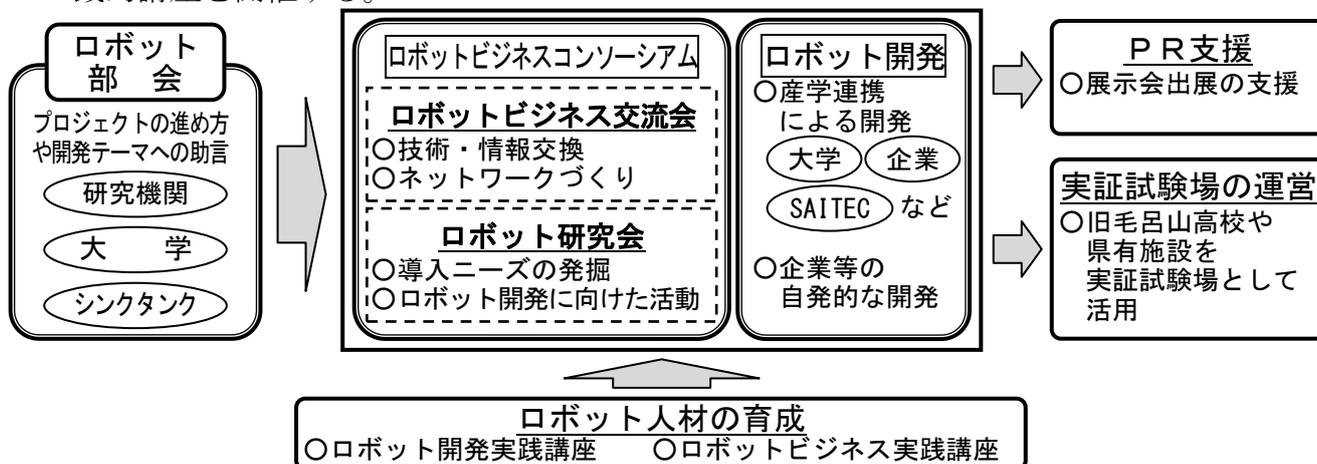
担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3735

1 目的

介護をはじめとしたサービス分野など、今後様々な分野で活用が期待されるロボットの開発から市場化までを一貫して支援することにより、ロボット産業を育成する。

2 事業内容

- (1) 先端産業研究サロン ロボット部会の運営（予算額 2,060千円）
専門家て構成する部会において、プロジェクトの推進について助言を受ける。
- (2) **新** ロボットビジネスコンソーシアムの運営（予算額 6,035千円）
企業・大学・支援機関等が参加するコンソーシアムを設置し、情報交換やネットワークの場づくりを行うほか、ニーズのあるロボット開発を目指す研究会などを通じ、ロボット開発を活性化する。
- (3) 産学連携による研究開発の支援（予算額 209,716千円）
先端的なシーズを持つ大学・研究機関と県内企業等が連携した研究開発を支援する。
- (4) 企業によるロボット開発・市場化の支援（予算額 144,404千円）
 - ア 新規参入トライアル開発の助成 補助率：10/10（上限：1,000千円）
新規参入を考える企業のロボット開発の企画・市場調査・試作などを支援。
 - イ ロボット新技術・製品化開発の助成 補助率：10/10（上限：20,000千円）
企業等が主体となって行う先端的な新技術・製品化の研究開発を支援。
 - ウ 試作品モニタリング調査等の助成 補助率：1/2（上限：3,000千円）
開発したロボットのデータ収集のために実施するモニタリング調査等を支援。
 - エ 販路開拓の支援 開発したロボットの展示会出展を支援。
 - オ 実証試験場の運営 開発したロボットの实証試験を行う場を提供。
- (5) **新** ロボット産業を担う人材の育成（予算額 5,000千円）
センサーやAIなどのロボット技術や成功するビジネスモデルづくりを習得する実践的講座を開催する。



3 予算額 367,215千円

新エネルギープロジェクト推進事業

担当 産業支援課 先端産業担当
内線 3737

1 目的

次世代住宅分野や蓄電池分野などにおける先端的な研究開発を進めることによって、県内企業の新エネルギー分野への参入を促進し、新エネルギー産業の振興を図る。

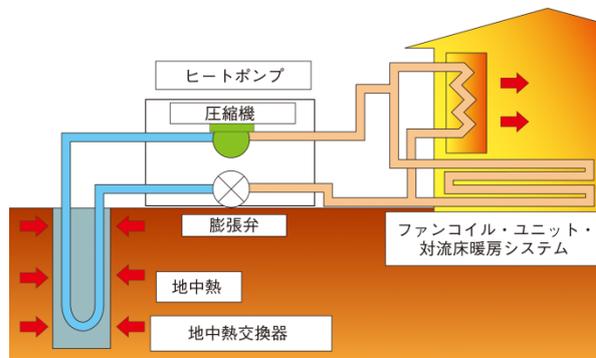
2 事業内容

- (1) **新**先端産業研究サロン 新エネルギー部会の運営（予算額 2,060千円）
 専門家で構成する部会において、プロジェクトの推進について助言を受ける。
- (2) 産学連携による研究開発の推進・支援（予算額 281,316千円）
- ア 次世代住宅産業プロジェクト
 地中熱ヒートポンプシステムなど次世代住宅分野の新技术・製品開発を支援。
 - イ 次世代型蓄電池の研究開発
 マグネシウム蓄電池等の研究開発を支援。
 - ウ 新エネルギー活用技術研究開発
 先端的なシーズを持つ大学・研究機関と県内企業等が連携した研究開発を支援。
- (3) 新エネルギー新技术・製品化開発の助成（予算額 102,206千円）
 企業等が主体となっていく先端的な新技术・製品化の研究開発を支援。
 補助率：10/10（上限：20,000千円）

次世代型蓄電池の研究開発
試験用マグネシウム蓄電池セル



次世代住宅産業プロジェクト
直膨式地中熱ヒートポンプシステムの開発



3 予算額 385,582千円

航空・宇宙プロジェクト推進事業

担当 産業支援課 産学連携・知的財産担当
内線 3736

1 目的

民間航空機市場の拡大など今後の成長が見込まれる航空・宇宙分野における県内中小企業の参入・事業拡大を支援し、航空・宇宙産業の県内への集積を図る。

2 事業内容

(1) 中小企業の参入・事業拡大支援（予算額 70,551千円）

ア 企業のマッチング支援等

コーディネータの配置や参入研究会の開催により、大手企業とのマッチング等を支援する。

イ 取引に必要な品質管理認証資格（JISQ9100、Nadcap）の取得助成

補助率：1/2（上限：1,500千円）

ウ 国内・海外の展示商談会への出展支援

展示商談会の出展料等を助成。

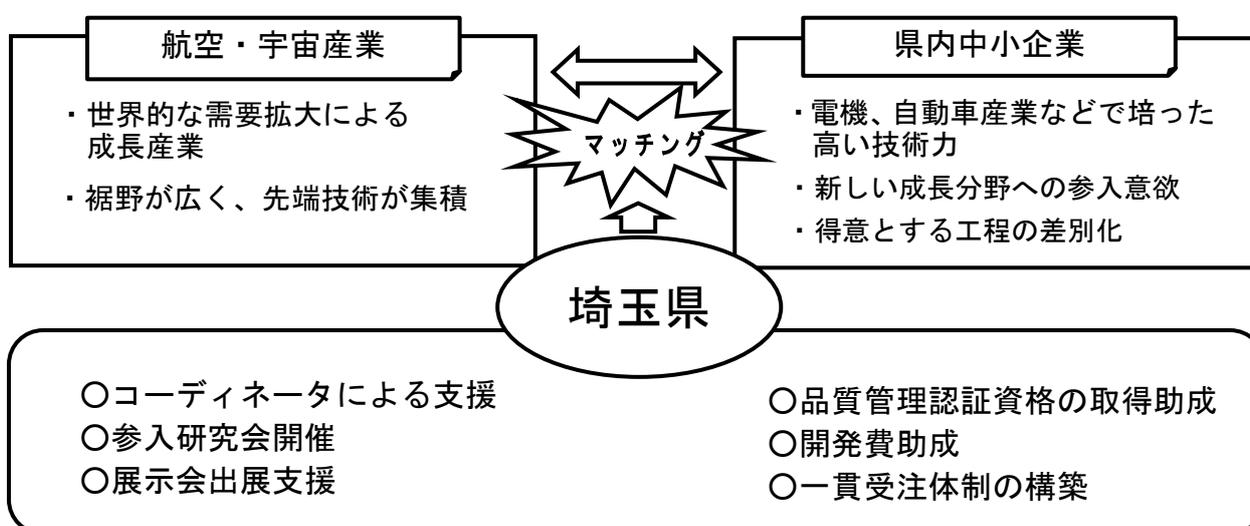
エ **新** 一貫受注モデルの構築

企業をチーム化し、複数の工程を一括して引き受ける一貫受注体制の構築を支援する。

(2) 参入・事業拡大のための技術・製品開発への助成（予算額 102,238千円）

航空・宇宙産業への参入や事業拡大に取り組む県内中小企業の技術・製品開発を支援する。

補助率：1/2（上限：20,000千円）



3 予算額 172,789千円

サービス産業事業者 ICT 活用支援事業

担当 商業・サービス産業支援課 総務・サービス産業担当
内線 3754

1 目的

ICT 活用は、付加価値向上や効率化を実現する上で有効であり、多くの業種で活用が進んできている。しかし、小規模事業者を中心としたサービス産業事業者では活用が進んでいない状況である。

そこで、サービス産業事業者向けに ICT 導入支援や具体的な活用事例の収集・発信を行い、サービス産業事業者の ICT 活用を促進する。

2 事業概要

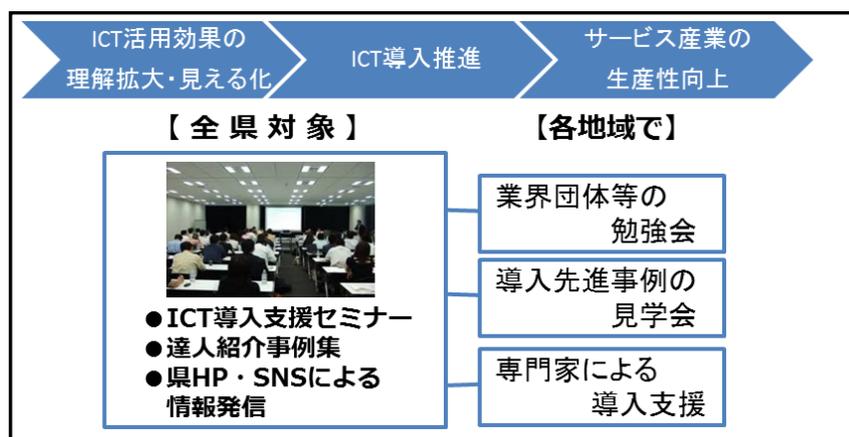
(1) ICT 活用効果の理解拡大・導入支援

セミナーや勉強会などを通じて ICT 活用のメリットなどの理解を深め、効果的な ICT 導入に結びつける。また、IT コーディネーターなどの専門家を活用し実践的な導入支援を行う。

(2) ICT を効果的に活用する「達人紹介」

ICT 活用のメリットやノウハウの見える化の一環として、ICT を効果的に活用しているサービス産業事業者や事業内容や規模にあった上手な導入事例を発掘し、「達人」として紹介。

導入の流れやポイントなどのノウハウを集約し、「達人紹介」事例集として発信する。



3 予算額 4,891千円

ものづくり企業のIoT活用支援

担当 産業支援課 産学連携・知的財産担当
内線 3917

1 目的

製造現場のスマート工場化や物流との情報連携など、IoTを活用したものづくり企業の先進生産システム構築を支援する。

2 事業内容

(1)ものづくりIoT活用支援事業(予算額 41,920千円)

ア スマートものづくり支援プロジェクト(予算額 36,640千円)

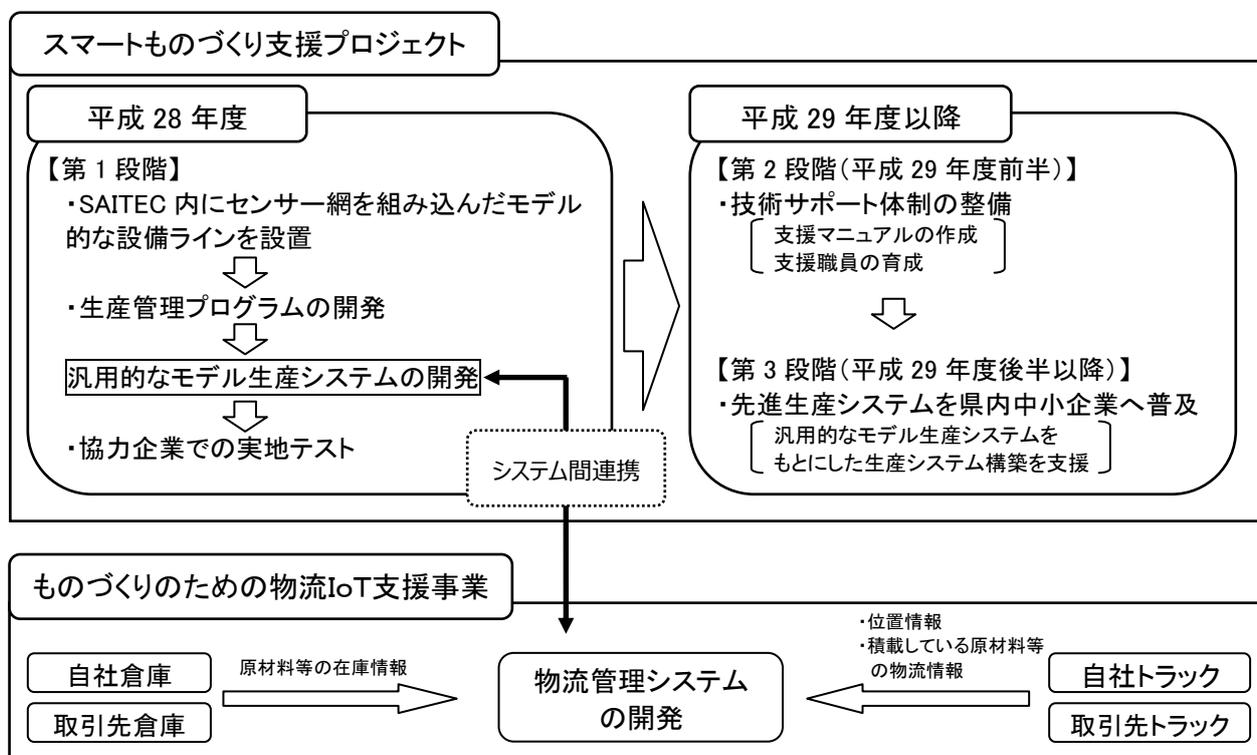
IOTの活用によるものづくり企業の生産性向上を支援するため、埼玉県産業技術総合センター(SAITEC)内にモデル的な設備ラインを設置して汎用的なモデル生産システムを開発し、中小企業への普及を図る。

イ IoTに関する情報提供、相談対応(予算額 5,280千円)

(公財)埼玉県産業振興公社にコーディネータを配置し、中小企業のIoT活用に関する情報提供や相談対応などを行う。

(2)ものづくりのための物流IoT支援事業(予算額 19,186千円)〈平成27年度2月補正予算〉

取引先の在庫状況や配送中のトラックの位置などの物流情報を、IoTを活用して管理・把握する物流管理システムを開発し、スマート工場の生産システムに連携させることで、ものづくり企業のより一層の生産性向上につなげる。



3 予算額 61,106千円

県内企業の人材育成総合支援事業

担当 産業人材育成課 総務・職業訓練推進担当
内線 4594

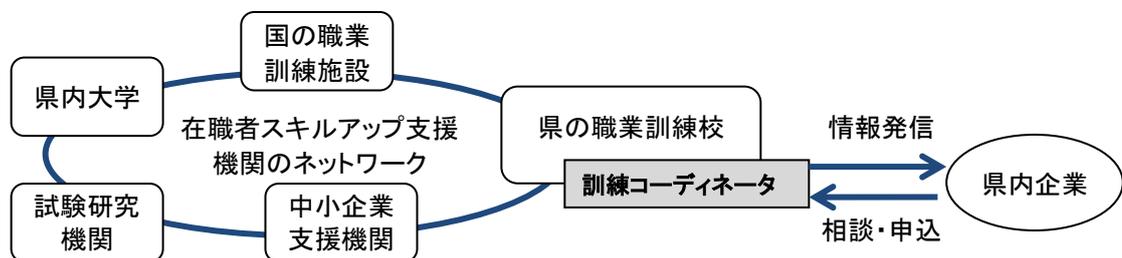
1 目的

県内企業の社員一人一人のスキルを高め、生産性向上に結び付けるため、産学官の連携により在職者訓練等の支援を拡充する。また、より高度な介護サービスを提供するため、高等技術専門校における訓練科目の見直しを行う。

2 事業内容

(1) 産学官連携による在職者訓練の強化（予算額 65,039千円）

- ・高等技術専門校が実施するオーダーメイド型の在職者訓練を拡充
- ・在職者のスキルアップを支援している国・県・大学等をネットワーク化し、各機関の支援メニューを集約して利用者にわかりやすく情報発信
- ・在職者訓練コーディネーターが企業の相談に対応し、最適な支援メニューを案内



(2) 高等技術専門校の訓練科目の見直し（予算額 1,867千円）

- ・より高度な介護サービスを提供できる人材を育成するため、介護サービス科の訓練レベルを初任者レベル（介護の入門資格、訓練期間は3か月）から実務者レベル（より高度な知識・技能を習得、訓練期間は6か月）に引き上げる準備を進める。

（平成28年度は訓練機器等を整備し、平成29年度から訓練開始）

3 予算額 66,906千円

多様な働き方推進事業

担当 ウーマノミクス課 企画・企業内保育所担当
内線 3966

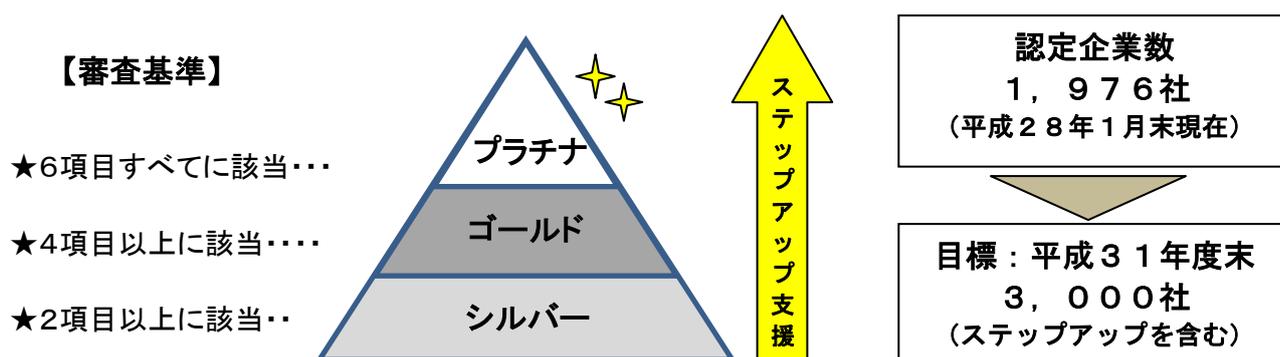
1 目的

女性がいきいきと働き続けられる職場環境づくりを促進するため、短時間勤務など多様な働き方を実践している企業を認定し、男女がともに仕事と子育て等を両立できる環境を整備する。

2 事業内容

(1) ⑤ 500社訪問によるステップアップ支援

認定企業の中から500社を県職員が訪問し、女性活躍推進アドバイザーの派遣等を通じて、認定のステップアップを支援する。



(2) ⑤ 新たな評価視点の導入～男性の育休取得をプラス評価～

男性従業員の育休取得実績があり、男性も含めた働き方の見直しに取り組む企業をプラスに評価する。

(例) プラチナ「+ (プラス)」など

(3) ⑤ 効果の見える化

認定企業の女性管理職比率や定着率の推移などを分析し、多様な働き方の効果の見える化を行うことにより更なる普及を図る。

3 予算額 12,836千円

仕事と育児の両立サポート事業

担当 ウーマノミクス課 推進担当
内線 3960

1 目 的

女性が仕事と家庭を両立して生き生きと働き続けるためには、男性も働き方を見直し家事や育児に関わるなど、ワークライフバランスを進めていく必要がある。

このため、男性の育児休業取得のモデルとなる企業に対して奨励金を支給し、その企業の取組を発信することで男性の仕事と家庭の両立支援を行う。

2 事業内容

(1) 男性の育休取得のモデルとなる企業への支援

ア 企業へのアドバイザー派遣

社員の理解を促進するための事前研修の実施や男性の育休取得促進のための取組をアドバイス

イ 男性の育休取得者がいる企業に対する奨励金の交付

(ア) 対 象 10日以上育休を取得した男性がいる企業

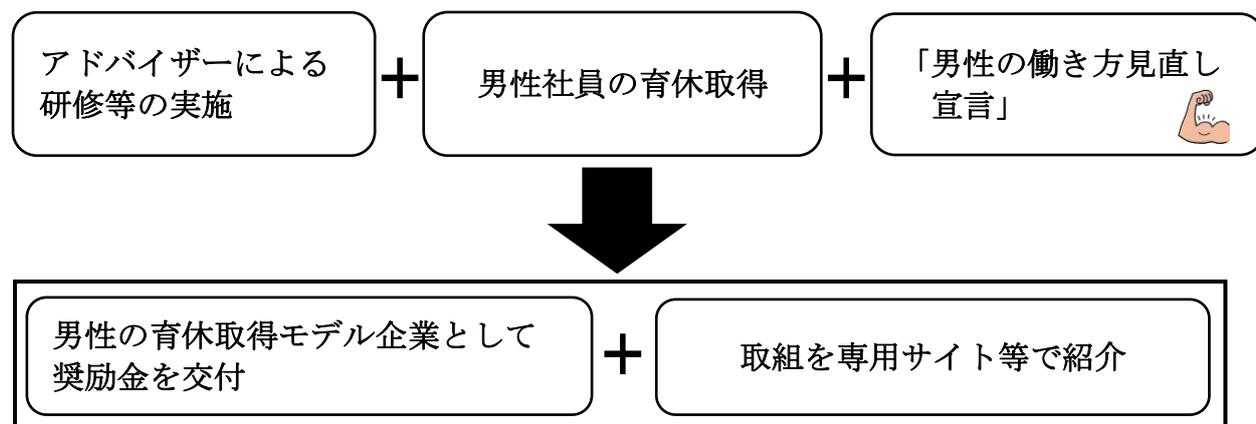
(イ) 募集企業 25社

(ウ) 奨励金 30万円

ウ 企業による「男性の働き方見直し宣言」

(2) 男性の育休取得モデル企業の発信

モデル企業の取組や社員の声を専用サイト等で紹介し、県内外に情報発信



3 予算額 8,648千円

女性の活躍するフィールド拡大事業

担当 ウーマノミクス課 推進担当
内線 3965

1 目的

商工団体や建設業、運輸業など女性の少ない業界団体との連携を通じて、女性が活躍するフィールドを拡大するとともに、各企業における女性が働きやすい環境づくりを推進する。

2 事業内容

(1) 新女性活躍推進リーダーの育成（100団体）

- ア 商工団体や業界団体における女性活躍推進リーダー育成研修の開催
- イ 「女性活躍推進ハンドブック」などの活用による団体内の取組支援

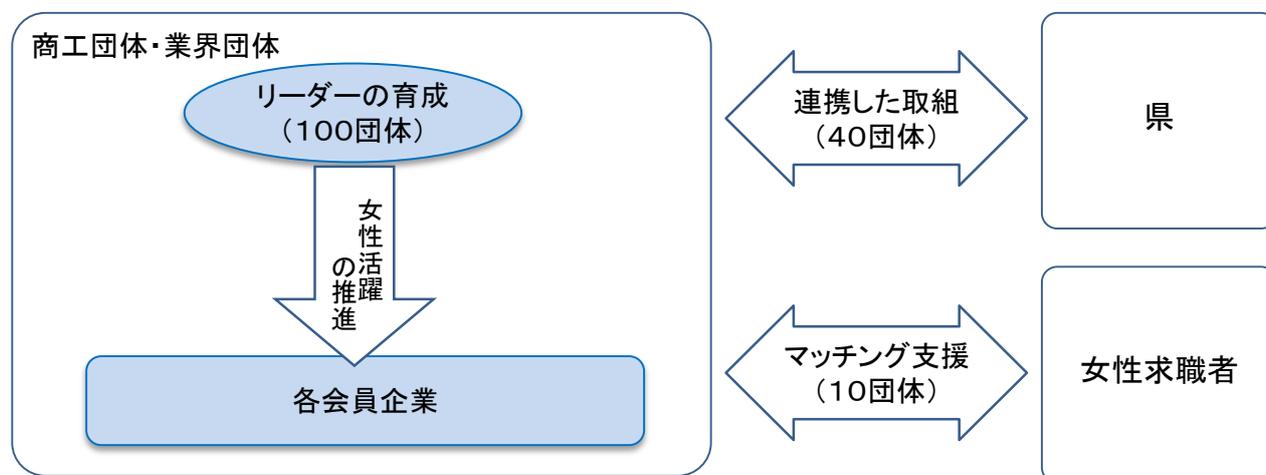
(2) 団体と連携した取組の実施（40団体）

[例]

- ・ 経営者向けセミナーの開催
- ・ 先進事例の調査
- ・ 女性従業員のネットワークづくりの支援
- ・ 女性の採用を拡大するための広報物の作成 など

(3) 新女性の少ない業界団体の雇用拡大に向けた支援（10団体）

- ア 求職者向けセミナー
- イ 企業説明会
- ウ 職場見学・体験ツアー



3 予算額 21,229千円

女性活躍推進事業

担当 ウーマノミクス課 推進担当
内線 3960

1 目的

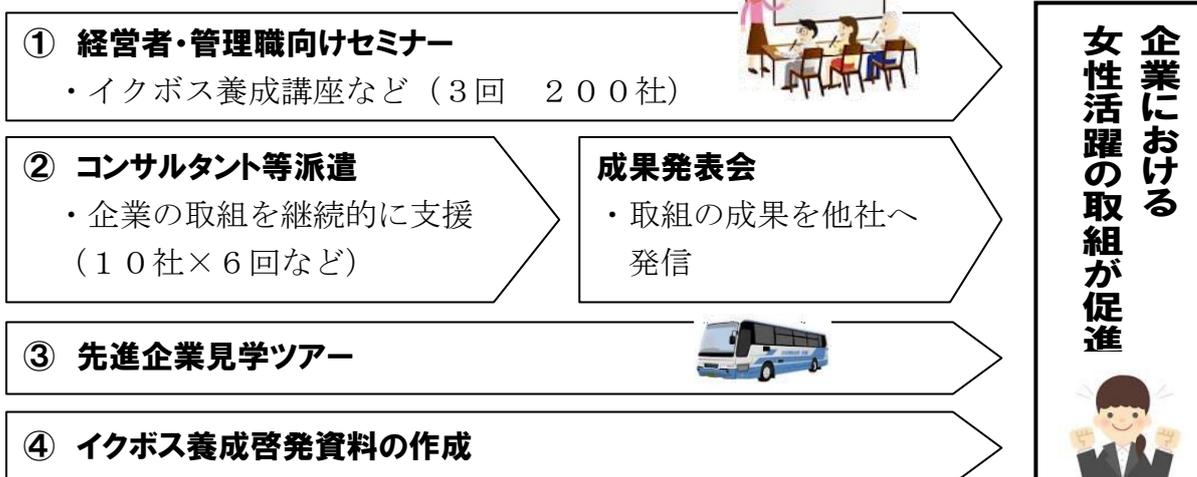
企業における女性の活躍を推進するため、コンサルタントを派遣するなど企業の取組を支援し、県内企業にその成果を広める。

また、女性活躍推進法の成立に伴い市町村における女性活躍推進に係る取組の必要性が高まるため、市町村での取組を支援する。

さらに、大学生を対象にライフデザイン等に関する意識を醸成する。

2 事業内容

(1) 企業における女性の活躍推進支援



(2) 新市町村での取組支援

- ・市町村における推進役となる人材の育成（全市町村）
- ・市町村実施事業に対する支援（10市町村）

(3) 学生向けセミナー

- ・大学生のライフデザインや多様な働き方などに関する意識を醸成（1,000人）

3 予算額 17,546千円



企業内保育所の整備促進

担当 ウーマノミクス課 企画・企業内保育所担当
内線 3963

1 目的

出産・育児による離職の防止や勤務時間に合わせた保育など企業・従業員の双方にメリットのある企業内保育所の設置・運営を支援することにより、子育てをしながら働き続けることができる環境を整備する。

2 事業内容

(1) 企業内保育所設置等促進事業

ア 企業内保育所の整備に対する補助（20施設）

企業内保育所の整備費を補助する。

補助率 10/10 上限 5,000千円

イ 共同利用型企业内保育所の運営に対する補助（10施設）

複数の企業等で利用する共同利用型企业内保育所の運営費を補助する。

補助率 10/10

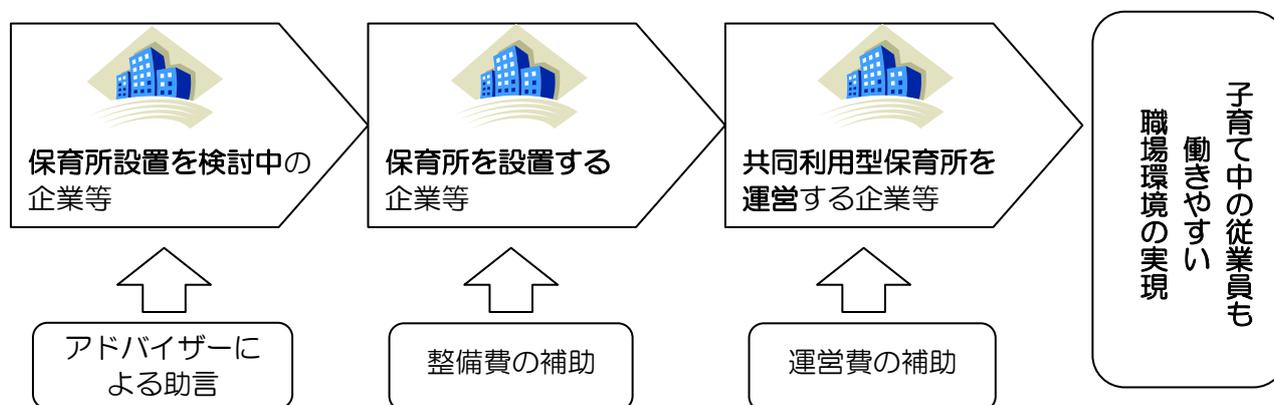
上限 1年目 3,000千円、2年目 2,250千円、3年目 1,500千円

(2) 企業内保育所設置運営支援事業

企業内保育所の設置を検討している企業等に対し、豊富なノウハウを有するアドバイザーを派遣するなどの支援を行う。

(3) 県庁と企業による共同利用型保育所設置事業

県と周辺企業等で共同利用型保育所（コバトン保育園）を運営することを通じて得られた運営ノウハウを広く情報提供することにより、民間における設置を促進する。



3 予算額 127,412千円

女性キャリア総合支援事業

担当 ウーマノミクス課 女性チャレンジ・女性就業相談担当
内線 3963

1 目的

女性キャリアセンターの運営等により、働くことを希望しながらも子育てとの両立や職業上のブランクなどに不安を抱えている女性を後押しし、女性の就業を支援する。

また、働く女性の定着やキャリアアップ支援に取り組むことにより「働く」を考えるすべての女性を総合的に支援する。

2 事業内容

(1) 働きたい女性向けの就業支援

ア 面談相談

女性キャリアカウンセラーが、利用者の希望に応じた就職活動を支援するため、面談相談を行う。

イ 就職支援セミナー

応募書類の書き方や面接対策など、就職活動に役立つ就職支援セミナーを開催する。

ウ 職場体験・職場見学

介護・保育などの職場体験を行うとともに、女性の活躍する企業の見学会や会社説明会を実施する。

エ 職業紹介

利用者の希望に沿った求人を開拓し、条件に合った求人情報の提供を行う。また、ハローワーク求人情報を活用して職業紹介を行う。

(2) **新** 働く女性向けの支援

女性キャリアセンターを中小企業の女性社員の研修拠点と位置付け、働いている女性を対象に、定着、両立、キャリアアップ支援を図るための「女性活躍研修カリキュラム」を実施する。

女性キャリアセンターの 平成28年度目標	利用者数：13,500人、就職確認者数：1,600人
-------------------------	----------------------------

3 予算額 158,611千円

在宅ワーク総合支援事業

担当 ウーマノミクス課 女性チャレンジ・女性就業相談担当
内線 3963

1 目的

在宅ワーカーの育成と就業機会の創出を行うとともに、相談窓口の設置や企業向けアドバイザーの派遣などを行うことにより、在宅ワークを希望する女性の就業を総合的に支援する。

2 事業内容

(1) 在宅ワーカーの育成

ア 在宅ワーカー育成セミナーの開催（1,160人）

(ア) 入門コース

在宅ワークに関心のある女性に対し、在宅で仕事を始めるためのノウハウや注意点、先輩ワーカーの事例などを紹介するセミナーを開催する。

(イ) スタートアップコース

在宅ワーク開始にあたっての具体的な知識をOJTを併用しながら習得し、就業準備を行うセミナーを開催する。

(ウ) スキルアップコース

需要の高い業務に関するスキルや知識をe-ラーニングやOJTを併用しながら習得し、就業につなげるセミナーを開催する。

イ 現役ワーカーと受講生との交流会の開催（150人）

受講生と現役ワーカーが交流する場を設け、情報交換や連携を促すことにより、就業後の定着支援を図る。

(2) 企業向けセミナーとマッチングの場の提供

ア 企業向け在宅ワーカー活用セミナーの開催（150社）

中小企業に対し、在宅ワーカーへの発注を促進するためのセミナーを実施する。

イ 企業と在宅ワーカーとのマッチング交流会（120社）

発注企業と在宅ワーカーが直接、業務の受発注を行う場を提供する。

(3) **新** 相談体制の整備

ア 在宅ワーカーと企業からの問合せに対応する相談窓口の設置

イ 企業向け在宅ワーカー活用アドバイザーの派遣

3 予算額 36,227千円

埼玉版ウーマノミクス情報発信事業

担当 ウーマノミクス課 推進担当
内線 3965

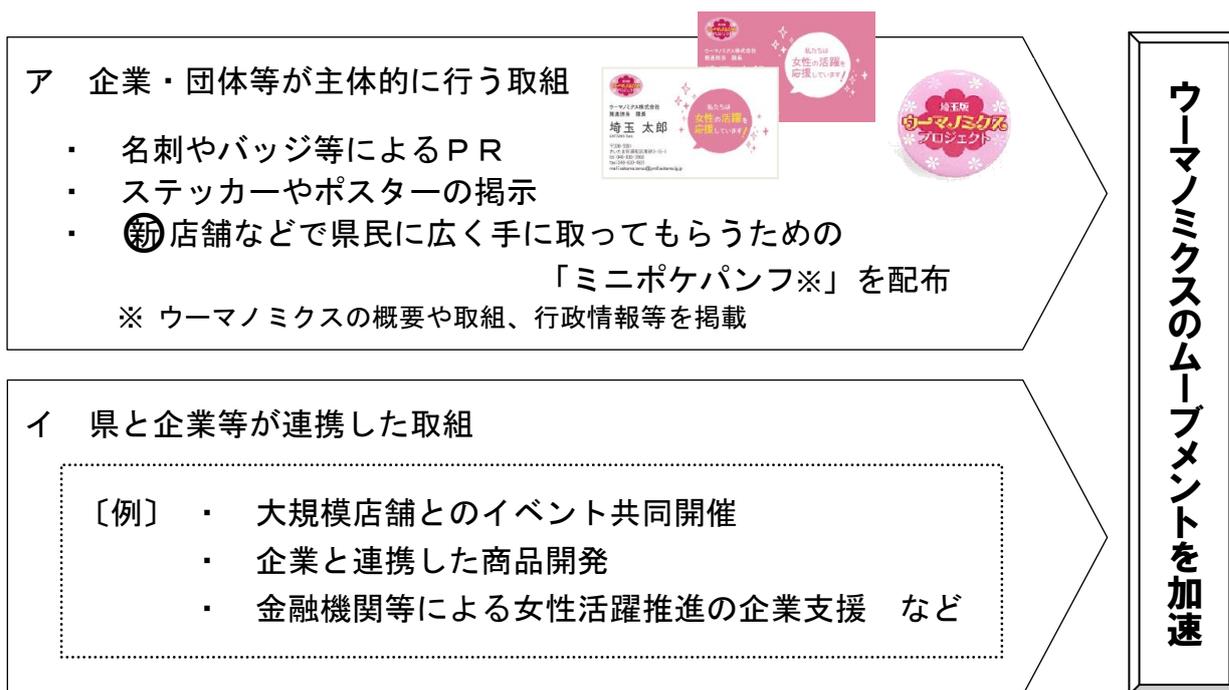
1 目的

企業・団体等が自らの活動を通じて女性の活躍応援を継続的に発信すること等を通じて、県内外においてウーマノミクスの一層の理解促進と定着を図る。

2 事業内容

(1) 「輝く女性応援団」によるウーマノミクスの発信 [目標 1,000社]

シンボルマークを入れた名刺やバッジによるPRを行うとともに、企業等と連携した取組を展開することによりウーマノミクスの情報を発信する。



(2) **新**わたしの想いを伝える“ショートメッセージ”

企業・団体等と連携し、全ての人がいきいきと輝く社会の実現に向けたショートメッセージを広く募集し、女性応援の気運を高める。

3 予算額 12,144千円

SAITAMA Smile Womenフェスタ開催事業

担当 産業支援課 創業支援担当
内線 3908

1 目的

女性がいきいきと輝く社会の構築や、女性の消費や活躍の場を広げるために、女性を応援するフェスタを開催する。

2 事業内容

SAITAMA Smile Womenフェスタの開催

民間企業や経済団体、女性支援団体と連携し、女性のための「商品」・「働き方」・「生活を楽しむヒント」などを一堂に集め、女性の笑顔を発信するフェスタを開催。

【概要】

- ・日 時：平成28年9月10日(土)・11日(日)
- ・会 場：さいたまスーパーアリーナ コミュニティアリーナ・展示ホール
- ・主 催：SAITAMA Smile Womenフェスタ実行委員会
- ・来場者：20,000人見込（主に20代～40代の女性とその家族）

SAITAMA Smile Women フェスタ 2016

～趣味も仕事も子育ても もっと楽しむ私になるための2日間～

(開催案)

■ 展示ブース

女性向け商品・サービス・働き方等の展示・販売・体験

■ 女性の就業・起業支援コーナー

多様な働き方紹介・キャリア相談・再就職支援セミナー等

■ ワークショップ

資格体験講座・女性向け健康講座 等

■ メインステージイベント

キャラクターショー・ファッションショー・ダンスショー 等



3 予算額 11,558千円

新たな資源開発と観光基盤の整備

担当 観光課 観光・物産振興担当
内線 3952

1 目的

自然や歴史、食、アニメ、酒など埼玉オリジナルの多彩な観光・物産資源を発掘・活用し、県内外に発信することで観光客の増加を図る。

また、第2期埼玉県観光づくり基本計画を策定し、観光施策を計画的に推進する。

2 事業内容

(1) 多彩な埼玉観光創造事業 (予算額 17,500千円)

花や川、祭り、歴史など多彩な観光資源を発掘、活用し県内外に発信するとともに、観光人材を育成し受入体制を整備する。

(2) 埼玉県観光づくり推進事業 (予算額 11,182千円)

観光づくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、「埼玉県観光づくり基本計画」を改定する。

(3) 県産品販売・拡大・ブランド化推進事業 (予算額 10,680千円)

埼玉県物産観光協会の会員拡大及び新商品の企画・開発・販売を行う。また、オンラインアンテナショップの取扱品目を増やし、様々な顧客ニーズに対応するとともに、より購買意欲をかき立てる魅力ある店舗を構築する。

(1) 多彩な埼玉観光創造事業

- ・県内外での観光キャンペーンの実施
- ・埼玉トラベルマートの開催
- ・SNSを活用した観光情報発信
- ・県内ロケ地の情報提供
- ・観光ポスター、パンフレット作成
- ・教育旅行の誘致
- ・ボランティアガイド研修
- ・伝統的手工芸品の技術後継者育成



(2) 埼玉県観光づくり推進事業

- ・ビッグデータの活用による観光動向の把握
- ・計画策定のための検討委員会設置
- ・市町村や民間企業等と連携した計画策定

(3) 県産品販売・拡大・ブランド化推進事業

- ・物産観光協会の新規会員獲得の強化
- ・新商品の開発及び埼玉県物産観光館「そぴあ」での販売
- ・埼玉アンテナショップ(ナチュラルローソン新宿駅西店、日本橋一丁目店)の運営
- ・オンラインアンテナショップの運営

観光客の増加

3 予算額 39,362千円

外国人観光客100万人の誘致促進

担当 観光課 企画・国際観光担当
内線 3956

1 目的

2017年の世界盆栽大会、2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会開催に向けて、外国人に知ってもらって、来てもらって、楽しんでもらえる埼玉づくりを推進する。

2 事業内容

- (1) 埼玉国際観光コンシェルジュ設置事業（予算額 3,960千円※）
台湾に埼玉国際観光コンシェルジュを設置し、教育旅行等の誘致を加速させる。
- (2) 伝統的手工芸品ブランド化推進事業（予算額 20,830千円）
外国人や若者・女性をターゲットにした「売れる」商品を開発する。
- (3) 外国人向けプロモーション強化事業（予算額 33,562千円※）
本県の新たな観光資源創出を図り、海外への強力なプロモーションを実施する。
- (4) インダストリアルツーリズム促進事業（予算額 23,053千円※）
最先端産業の見学や伝統産業の体験ができる工場等を外国人に紹介し、海外からの観光客誘致を促進する。
- (5) アニメだ！埼玉事業（予算額 25,313千円）
埼玉県全体でアニメ関連の事業を展開し、盛り上がりを創出する。
- (6) 広域周遊ルート誘客促進事業（予算額 57,512千円※）
埼玉・群馬・新潟・長野の4県で連携し、新たに「世界に誇る絹と金のみち」の広域周遊ルートを確立し、海外からの観光客誘致を促進する。

(1) 埼玉国際観光コンシェルジュ設置事業

- ・現地旅行会社へのツアー売込み
- ・台湾教育関係者への働き掛け 等



(2) 伝統的手工芸品ブランド化推進事業

- ・新製品開発コンテストの実施
- ・優秀作品の商品化
- ・プロモーションの実施



(3) 外国人向けプロモーション強化事業

- ・他自治体と連携したプロモーションの実施
- ・旅行会社への売込み
- ・LOVE SAITAMA サポーターによるPR 等



(4) インダストリアルツーリズム促進事業

- ・多言語ガイドブックの作成
- ・受入体制整備への補助 等

(5) アニメだ！埼玉事業

- ・アニメ検定実施
- ・アニ玉祭
- ・聖地横断スタンプラリーの実施
- ・アニメの聖地創造・活性化協議会の開催 等



(6) 広域周遊ルート誘客促進事業

- ・武蔵・上州・越後・信州の国ブランド化プロジェクトの実施
- ・広域観光ルートのモニターツアーの実施
- ・ブランド力向上のための情報発信 等

外国人観光客の増加

3 予算額 164,230千円（※一部平成27年度2月補正予算対応）

小規模事業経営支援推進費

担当 産業労働政策課 商工団体担当
内線 3721

1 目的

県内商工業の発展を図るためには、県内事業者の多くを占める小規模事業者の活力を高める必要がある。

そこで、商工会議所、商工会が行う小規模事業者に対する経営改善普及事業に助成し、小規模事業者の活性化を図る。

2 事業内容

(1) 人件費（予算額 2,785,705千円）

小規模事業者に対して、商工会議所、商工会が経営指導・相談を行うための経営指導員等の設置に係る費用に対し補助する。

(2) 経営支援事業（予算額 32,570千円）

ア 相談指導事業費

小規模事業者に対して、商工会議所、商工会が行う経営指導・相談、講習会の開催、専門家派遣のための費用等に対し補助する。

イ 経営指導員等研修会開催費

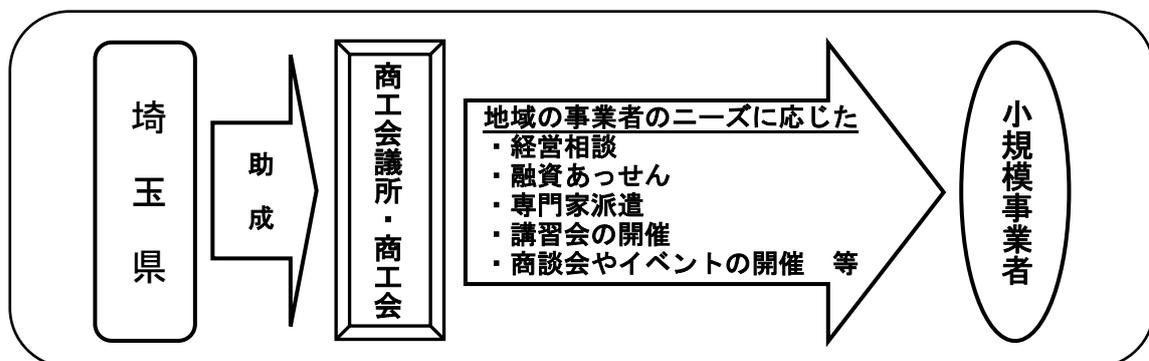
小規模事業者に対し、より効果的かつ効率的な経営指導や支援を行うため、商工会議所、商工会職員の資質向上事業に対し補助する。

(3) 広域支援事業（予算額 23,250千円）

小規模事業者の支援を円滑に行うための広域的な情報システムの運用や、若手後継者等の育成を行う事業に対し補助する。

(4) 小規模事業者経営基盤強化事業（予算額 80,000千円）

商工会議所、商工会の連携体制を地域単位でより強化し、その体制で行う事業者の経営相談へのきめ細かな対応や地域経済振興事業の実施など、小規模事業者の経営基盤強化に資する事業に対し補助する。



3 予算額 2,921,525千円

中小企業の経営力の向上

担当 産業支援課 経営革新支援担当
内線 3910

1 目的

中小企業の経営力を向上させるため、経営革新への積極的な取組を支援し、中小企業の創意ある発展と経営基盤の強化を図る。

2 事業内容

中小企業の経営革新への意欲喚起から、計画策定支援、計画承認後のフォローアップまで一貫した支援を行う。また、身近な商工会議所、商工会が経営革新支援を一貫して行える仕組みを構築する。

(1) 中小企業イノベーション支援事業（予算額 14,031千円）

ア 経営革新承認制度の推進

中小企業新事業活動促進法に基づき、新たな取組に挑戦する中小企業が作成する経営革新計画の承認を行う。また、計画の作成及び円滑な実行について支援する。

イ 経営革新セミナー・チャレンジ経営宣言制度の実施

経営革新セミナー（2回）等を開催するとともに、経営向上に意欲的な企業を「チャレンジ経営宣言企業」として登録し各種支援を行う。

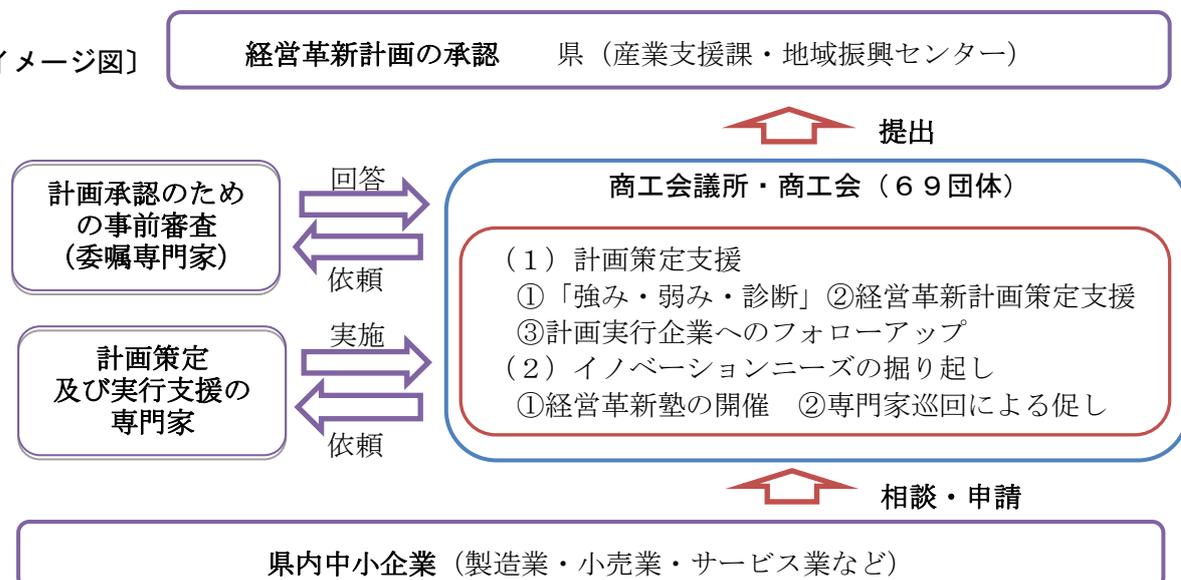
(2) 中小企業経営力向上事業（予算額 75,793千円）

企業にとって身近な商工会議所・商工会による経営革新計画策定、申請・審査及び実行までの一貫した企業支援体制を構築するための補助を行う。

ア 計画策定支援（専門家派遣等）

イ イノベーションニーズの掘り起し（経営革新塾、専門家巡回の実施）

〔事業イメージ図〕



3 予算額 89,824千円

中小企業制度融資事業費

担当 金融課 企画・制度融資担当
内線 3801

1 目的

企業の多様なニーズに対応した融資制度を運営することで、県内中小企業の円滑な資金調達を支援する。

2 事業内容

(1) 総融資枠

総融資枠を3,600億円とし、中小企業の資金需要に万全を期す。

資金名	融資枠	資金名	融資枠
事業資金・一般貸付	600億円	経営革新計画促進融資	50億円
事業資金・短期貸付	250億円	産業立地資金	100億円
小規模事業資金	300億円	経営安定資金	400億円
起業家育成資金	150億円	経営あんしん資金	500億円
女性経営者支援資金	100億円	企業パワーアップ資金	250億円
企業成長設備資金	100億円	借換資金	700億円
産業創造資金	100億円	合計	3,600億円

(2) 主な変更点

ア 融資利率の引下げ

市場金利の動向等を踏まえ、金融機関との連携により融資利率を0.1%引き下げる。

<例>

資金名	融資期間	現行	改定後
事業資金・一般貸付	5年超 10年以内	1.6%以内	1.5%以内
	3年超 5年以内	1.5%以内	1.4%以内
	1年超 3年以内	1.4%以内	1.3%以内
女性経営者支援資金 (女性起業家支援貸付)	5年超 10年以内	1.1%以内	1.0%以内
	3年超 5年以内	1.0%以内	0.9%以内
	1年超 3年以内	0.9%以内	0.8%以内

イ 先端産業への金融支援

企業成長設備資金の対象に先端産業創造プロジェクトの重点5分野（ナノカーボン、医療イノベーション、ロボット、新エネルギー、航空・宇宙）を追加し、設備投資を支援する。

3 予算額 1,799,474千円

県内企業の海外展開支援

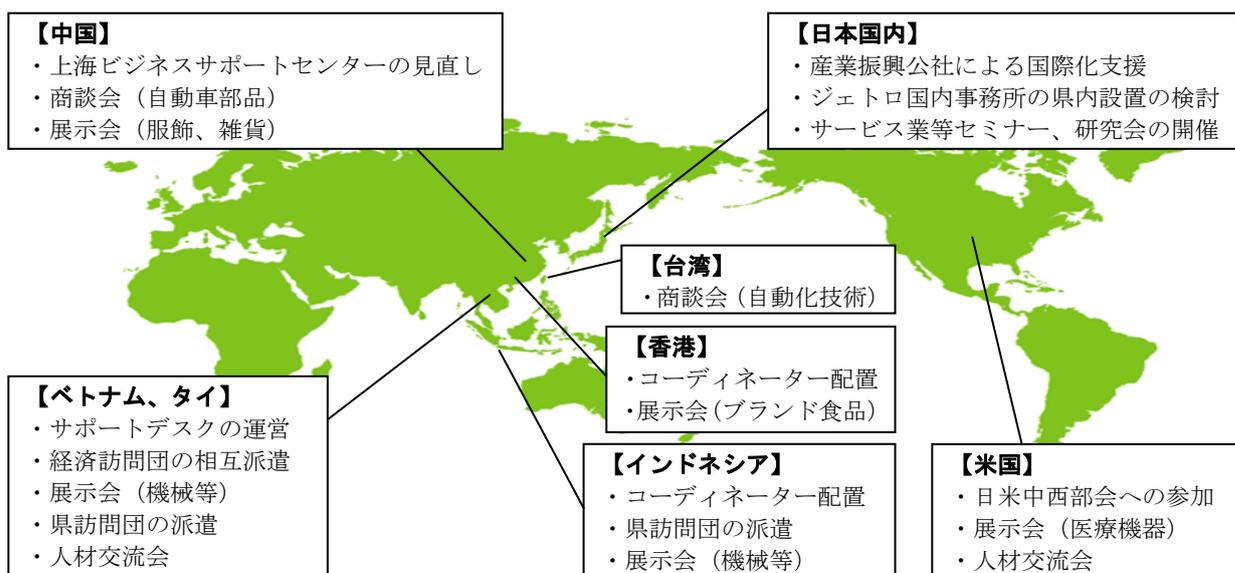
担当 企業立地課 国際経済担当
内線 3779

1 目 的

県内企業の海外市場での販路拡大を支援する。特に成長著しいアセアン等新興国においてビジネス展開できるよう現地進出を促進するため取組を実施。

2 事業内容

- (1) **新** 戦略的新興国市場参入支援 (予算額 37,416千円)
- ・上海ビジネスサポートセンターから上海サポートデスクへの転換
 - ・香港・インドネシアへのコーディネーターの配置
 - ・ジェトロ国内事務所の県内設置の検討、サービス業等海外展開支援
- (2) 中小企業国際化支援 (予算額 85,037千円)
- ・埼玉県産業振興公社において貿易投資相談、海外ビジネスに関するセミナーを実施
 - ・日本・米国中西部会 (米国ミズーリ州) への参加
 - ・海外展示会・商談会出展支援 (米国、インドネシア、香港、台湾)
 - ・海外ビジネス人材の確保支援
- (3) アセアンマーケット参入推進 (予算額 59,794千円)
- ・ベトナムサポートデスク、タイサポートデスクの運営
 - ・ベトナム、タイにネットワーク推進員 (各1名)、産業振興公社にマッチングコーディネーター (1名) を配置しビジネスマッチングを推進
 - ・経済訪問団の相互派遣・展示会出展支援、県訪問団の派遣



3 予 算 額 182,247千円

ベンチャー企業の支援事業

担当 産業支援課 創業支援担当
内線 3773

1 目的

県内ベンチャー企業を包括的に支援することで、ベンチャー企業全体のレベルアップを目指す。

2 事業内容

(1) 創業・ベンチャー支援事業（予算額 74,285千円）

創業・ベンチャー支援センター埼玉にアドバイザーを設置し、ベンチャー企業のステージに合わせたワンストップ支援を行う。

- ・アドバイザーによる無料経営相談
月～土曜日 9:00～17:00
- ・士業による専門無料相談
- ・各種セミナー等の開催



(2) 魅力あるベンチャー企業育成事業（予算額 4,909千円）

ア 埼玉ベンチャーピッチの開催

ベンチャー企業と大企業とのビジネスマッチングを行う。

- ・年6回、主に早朝7時30分から実施
- ・4社がプレゼンを実施し、その後名刺交換会
- ・女性起業家特集等の特別版も実施



イ 埼玉ベンチャープラットフォーム運用

埼玉ベンチャー企業サイトを運営する。

- ・ベンチャーピッチ登壇企業の情報を発信
- ・登壇企業の動画作成・テレビ放送で商品・サービスをアピール
- ・専門家による定期フォローアップ支援



3 予算額 79,194千円

地域商業の強化

担当 商業・サービス産業支援課 商業担当
内線 3761

1 目的

商店街の体制強化、商店街の魅力の創出により地域商業の強化を図る。

2 事業内容

(1) 黒おび商店街応援事業

ア 商店街活動ノウハウ手引書の作成及びセミナーの開催

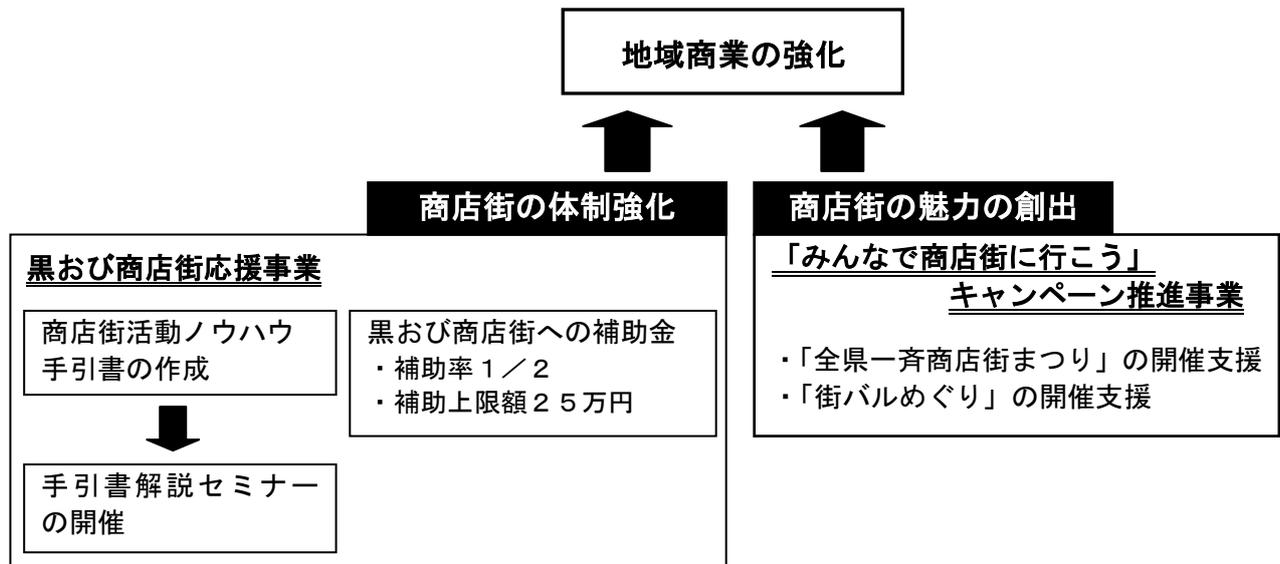
効果的なイベントの開催手法や空き店舗対策など、他の模範となる黒おび商店街の活動事例を参考に、商店街活動マニュアルを作成し、手引書解説セミナーを開催

イ 「黒おび商店街」への補助

集客力の高いイベントやインバウンド対応など、黒おび商店街の活力向上に寄与する取組に対する補助

(2) 「みんなで商店街に行こう」キャンペーン推進事業

「全県一斉商店街まつり」、「街バルめぐり」といった商店街集客イベントの開催支援



3 予算額 13,746千円

企業誘致の推進

担当 企業立地課

(1) (3) 企業誘致担当 内線 3748

(2) 総務・立地窓口担当 内線 3800

1 目的

充実した高速道路網などの立地優位性を活かしながら、企業誘致活動を展開し、県内産業の振興や雇用の創出、税収の確保につなげる。

2 事業内容

(1) 企業立地推進事業（予算額 26,906千円）

- ① 戦略的産業立地推進事業
 - ・企業誘致活動の展開、企業立地情報・用地情報の収集・提供
- ② 立地企業フォローアップ推進事業費
 - ・ビジネス懇談会の開催、立地企業に対するフォローアップ訪問
- ③ 関西地区企業誘致推進事業
 - ・大阪での企業交流会の開催など関西地区企業に対する誘致活動
- ④ 企業立地推進役活動費
 - ・企業誘致に係る非常勤職員の活動費

(2) 産業立地促進助成費（予算額 1,370,881千円）

県内への企業立地を促進するため、県内に工場等を建設し、雇用の創出等に貢献した企業に対し、工場等の建設に係る不動産取得税相当額の補助金を交付する。

(3) 産業用地開発促進事業（予算額 4,803千円）

先端産業企業の集積を図るため、企業の立地ニーズと産業用地開発に積極的な市町村の開発ニーズとのマッチングを実施する。



< 杉戸屏風深輪産業団地 >

3 予算額 1,402,590千円

アクティブシニア活躍支援事業

担当 就業支援課 中高年者支援・ハローワーク特区担当
内線 4534

1 目的

シニアの職域を拡大するとともに、働きたいシニアの就職支援を行うなど、シニアも社会を支える側として活躍できるような取組を行い、シニア革命を推進する。

2 事業内容

(1) シニア革命のムーブメントの醸成 (予算額 12,522千円)

- ・アクティブシニア応援協議会を設置し、シニア革命埼玉宣言をアピール
- ・シニアドリームフェスタを開催し、シニアと企業の就職イベント、シニア起業家との交流、ボランティア紹介ブース及びシニア向け新商品の見本市等を実施

(2) 働き方の改革 (予算額 32,640千円)

- ・正社員の働き方を見直し、シニアが対応可能な仕事を切り出し
- ・企業等に働きかけ、シニア求人を開拓

(3) セカンドキャリアセンターの設置 (予算額 116,729千円)

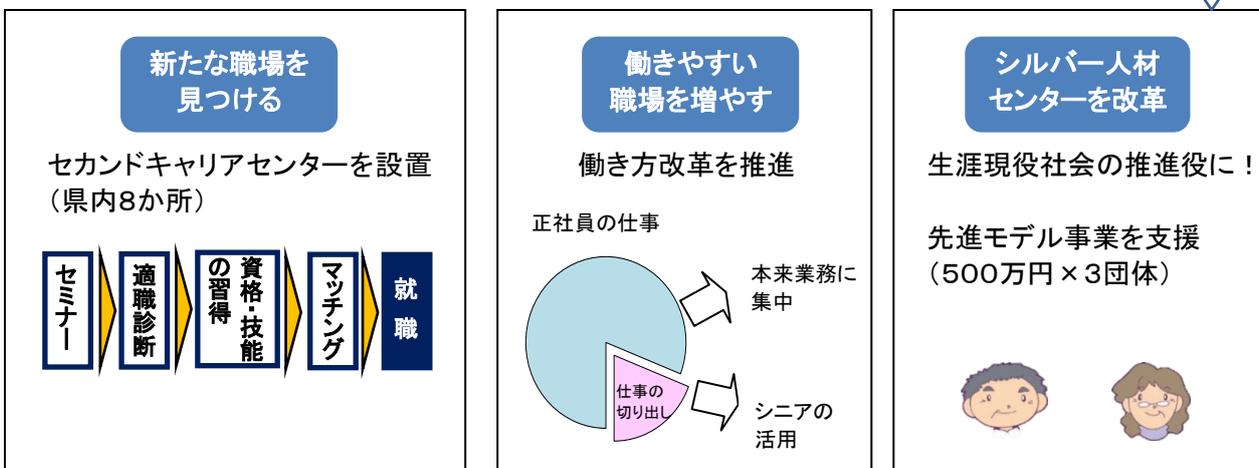
- ・ハローワーク浦和・就業支援サテライト及び県内7市で、セミナー、カウンセリング、資格・技能の習得、就職マッチングまで一体的に実施

(4) シルバー人材センターの改革 (予算額 15,449千円)

- ・シルバー人材センターが行う先進的取組への財政支援により、モデル事業を構築し、シニアの職域を拡大

アクティブシニア応援協議会 ～シニア革命埼玉宣言をアピール～
シニアドリームフェスタ ～就職やボランティアのきっかけづくりイベント～

市町村
と連携



3 予算額 177,340千円

ハローワーク特区の推進と身近な就職相談の拡大

担当 就業支援課 中高年者支援・ハローワーク特区担当
内線 4532

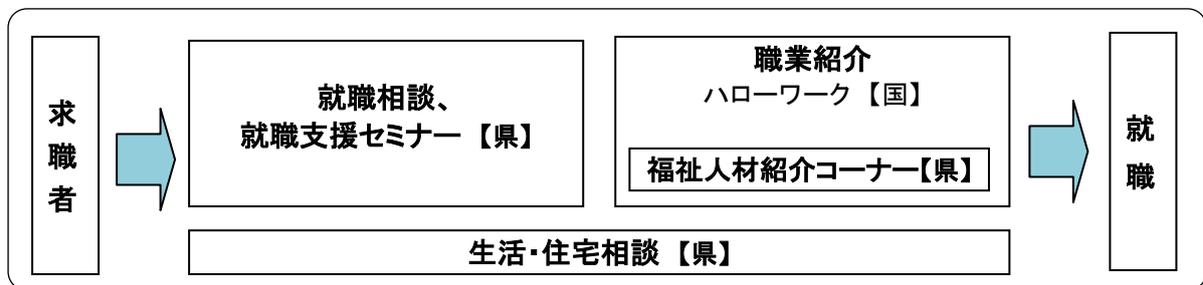
1 目的

ハローワーク特区で設置した「ハローワーク浦和・就業支援サテライト」において、国のハローワークと連携して相談から職業紹介までワンストップ支援を実施する。また、身近な場所で気軽に相談できるように、市町村におけるハローワーク求人情報を活用した相談窓口の拡充を図る。

2 事業内容

(1) ハローワーク浦和・就業支援サテライト運営費（予算額 132,876千円）

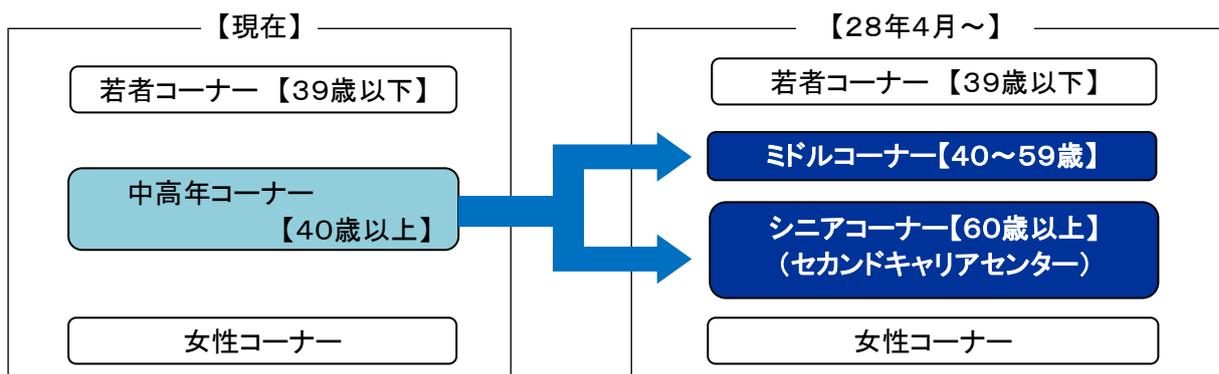
- ・ハローワークの職業紹介と県の就職相談、生活・住宅相談など求職者の様々なニーズに対応した多様な支援を一体的に実施する。



(2) シニアコーナー（セカンドキャリアセンター）の開設

（予算額 29,646千円）【一部再掲】

- ・サテライトの「中高年コーナー」を再編して新たに「シニアコーナー」を設け、定年退職後の多様な働き方の相談、シニア向けの求人情報の提供や各種セミナーの開催などにより、元気なシニアの就職活動を支援する。



(3) 県内どこでも就職相談推進事業（予算額 5,814千円）

- ・就職相談窓口のない市町村におけるハローワーク求人情報を活用した相談窓口の設置を支援する。

3 予算額 168,336千円

若年求職者に対する就業支援

担当 就業支援課 若年者支援担当
内線 4538

1 目的

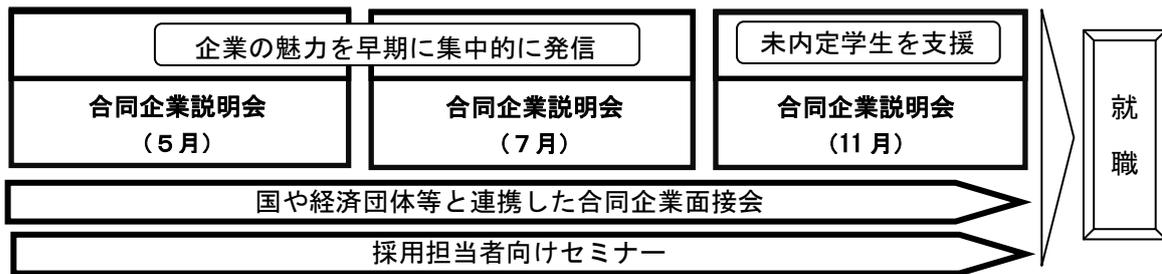
若年求職者の早期就職・正規雇用化と県内企業の人材確保を支援するため、若者と企業が直接交流する就活イベントや職場体験を取り入れた就職支援、カウンセリング・就職支援セミナーなど一人一人の状況に応じたきめ細かな支援を行う。

2 事業内容

(1) 若者正規雇用化拡大事業（予算額 182,947千円）

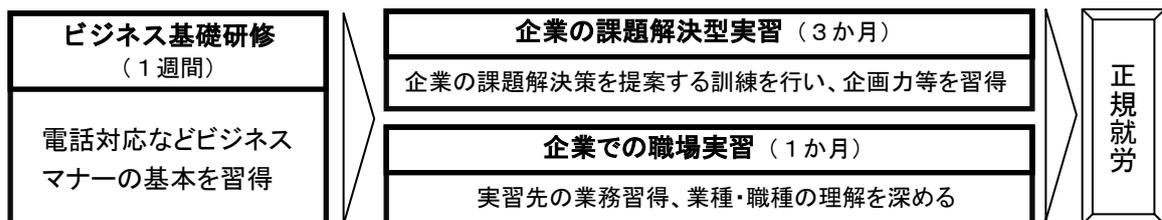
ア 夢ある埼玉・就活プロジェクト

- ・ 県内大学、経済団体及び国等と連携し、合同企業面接会等を開催
- ・ 企業の採用担当者を対象に採用活動ノウハウを提供し、県内企業の人材確保を支援



イ わかもの仕事チャレンジ事業

新卒未就職者、フリーター等150人を対象に、ビジネス基礎研修と適性に合った実習を組み合わせ実施し、正規雇用化を実現



ウ 国・市町村との連携による正規雇用化支援

非正規雇用の割合が高い地域において、ハローワークや市町村等の関係機関を構成員とした連携会議を設置し、正規雇用化に向けた取組を一体的に実施

(2) ハローワーク浦和・就業支援サテライト若者コーナーでの相談、セミナー開催等
(予算額 62,613千円) (一部再掲)

就職相談、心理カウンセリング、就職支援セミナー等を実施

3 予算額 245,560千円

大学生のための県内企業魅力発見事業

担当 就業支援課 若年者支援担当
内線 4 5 3 7

1 目 的

県内企業で働くことの魅力を早期に県内大学の学生に伝え、県内企業を就職先の選択肢に加えてもらうために、企業が参加する課題解決型授業の県内大学への導入を支援する。

2 事業内容

(1) 企業参加による課題解決型授業の導入・運営に対する補助（5大学）

補助率 10 / 10（上限4,660千円）

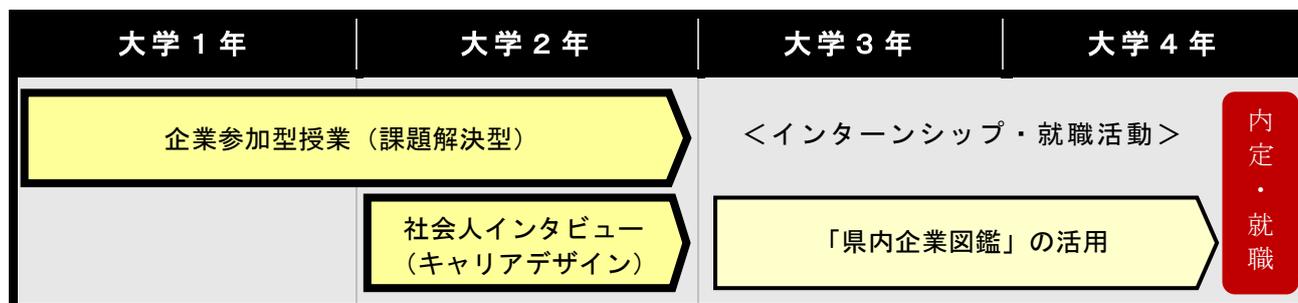
(2) 企業参加による課題解決型授業普及促進のシンポジウム開催

課題解決型授業を導入した大学及び参加企業による授業実施成果の発表

(3) 県内企業の魅力を伝える「県内企業図鑑」の製作・活用

学生が授業でインタビューに訪問した企業の魅力をまとめた冊子を製作。

学生の視点を生かした企業情報を掲載し、就活をする大学3・4年生に利用してもらうことで県内企業の魅力をPR。



3 予算額 25,276千円

大学生インターンシップの推進

担当 産業人材育成課 委託訓練・連携推進担当
内線 4607

1 目的

企業での実習等を通じて職業意識を高め、県内企業に対する理解を深めるため、インターンシップを実施する。

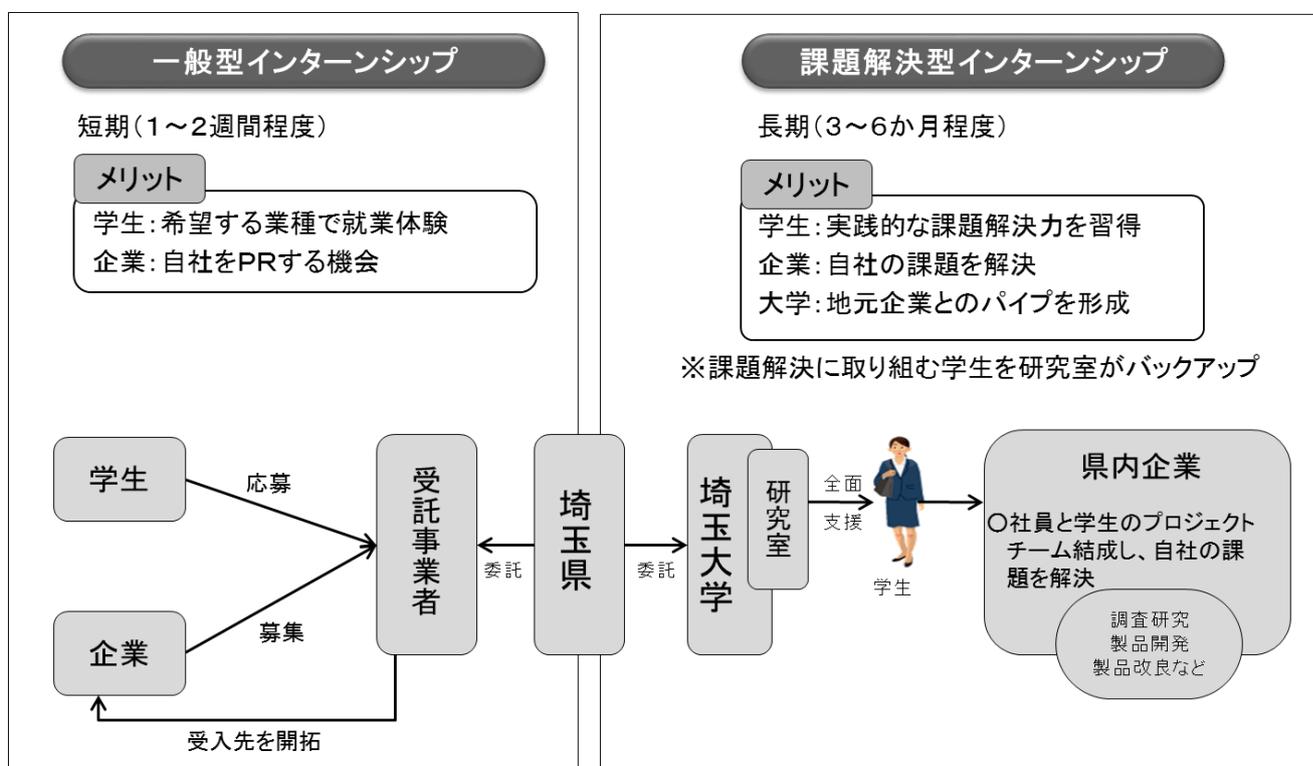
2 事業内容

(1) 一般型インターンシップ推進事業（予算額 11,206千円）

本格的な就職活動を始める前の大学生を対象に、1～2週間程度の短期インターンシップを実施する。

(2) ① 課題解決型インターンシップ推進事業（予算額 8,687千円）

県内企業の具体的な課題の解決に向けて、大学研究室のサポートを得ながら学生と企業が共同して調査・研究・開発等を行う長期（3～6か月程度）インターンシップを実施する。



3 予算額 19,893千円

障害者に対する就業支援

担当 就業支援課 障害者支援・人材確保担当
内線 4536

1 目的

企業における障害者の雇用支援と離職防止の取組を進め、障害者の雇用機会拡大と職場定着を図る。

2 事業内容

(1) 障害者雇用サポートセンター運営費（予算額 32,352千円）

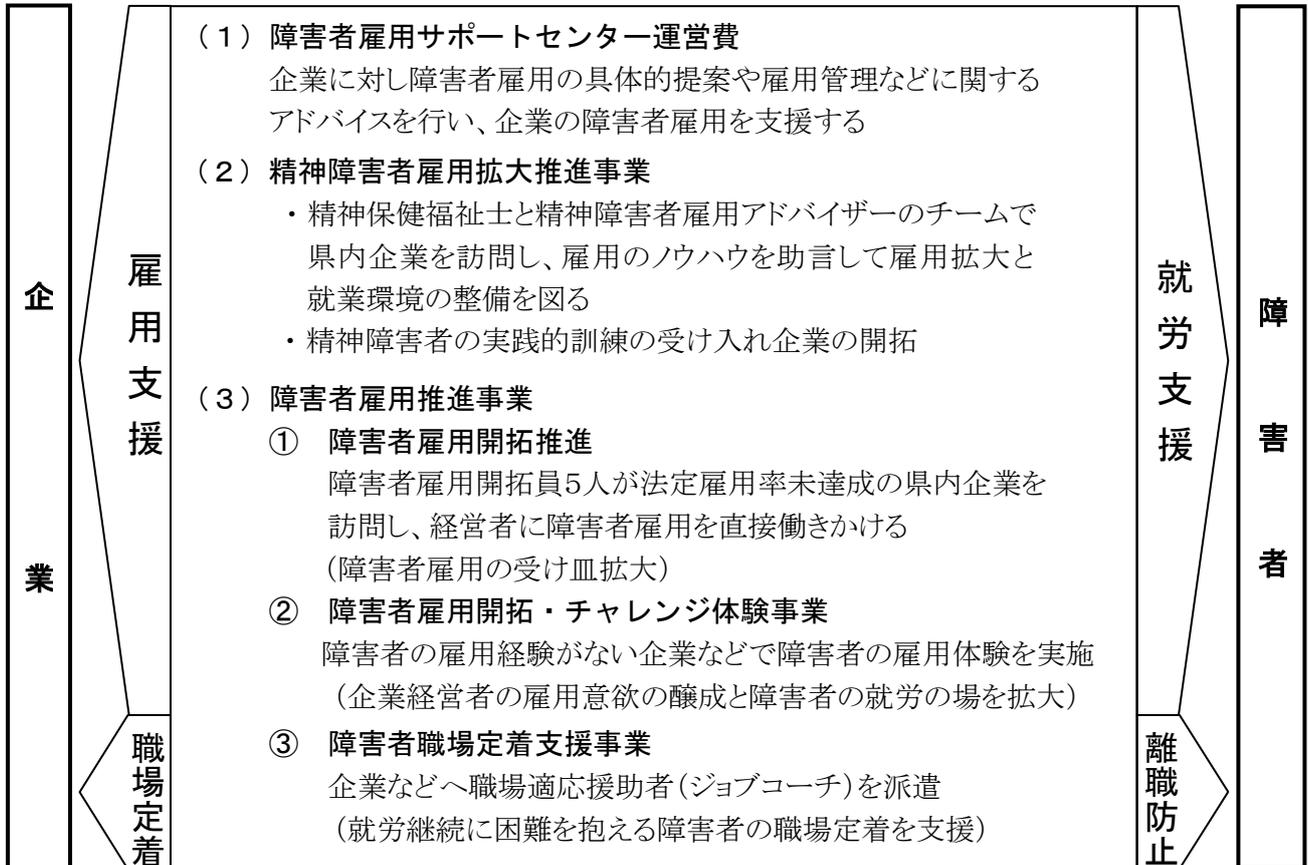
障害者雇用に理解を示す企業に対し、具体的な雇用の提案や雇用管理のアドバイスなどを行い、障害者の就労の場の創出を図る。

(2) 精神障害者雇用拡大推進事業（予算額 34,393千円）

精神保健福祉士、精神障害者雇用アドバイザーのチーム支援により、精神障害者の受入企業の拡大と就業環境の整備を図るとともに、精神障害者に対する企業の理解を深めるため、実践的訓練を受け入れる企業の開拓を行う。

(3) 障害者雇用推進事業（予算額 72,611千円）

障害者雇用開拓員を5人配置し、企業経営者への直接要請により雇用の受け皿づくりを進めるとともに、企業における障害者の短期雇用体験の実施や職場適応援助者（ジョブコーチ）の派遣により障害者の雇用拡大と職場定着を促進する。



3 予算額 139,356千円

県内中小企業合同入社式等開催事業費

担当 勤労者福祉課 労働福祉担当
内線 4518

1 目 的

県と経済団体が連携して県内中小企業の新入社員を対象とする合同入社式及び合同研修会を開催することにより、新入社員の定着促進を図る。

2 事業内容

(1) 合同入社式 (予算額 1,750千円)

- ・知事や先輩社員等から新入社員に対する激励・応援を行う。

対象：県内中小企業新入社員 300人

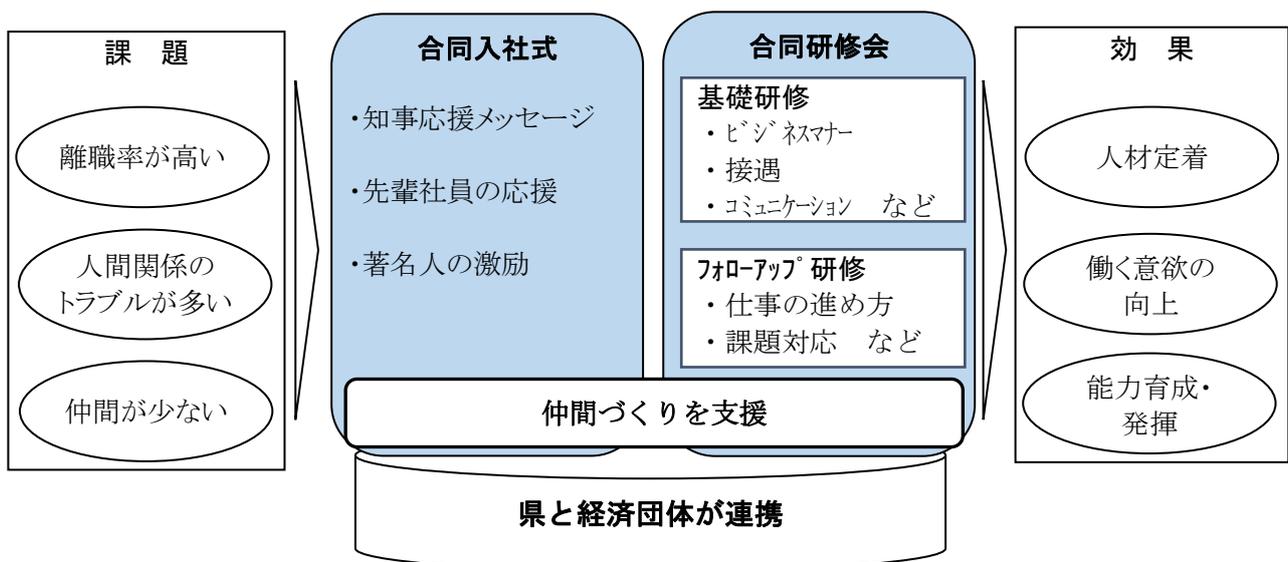
時期：平成28年4月下旬

(2) 合同研修会 (予算額 5,010千円)

- ・入社式参加者を対象に、地域別にビジネスマナーなどの基礎的な研修を行うとともに、社員同士の交流や仲間づくりを支援する。

① 基礎研修 (県内5会場10回 5～6月)

② フォローアップ研修 (県内5会場10回 10～11月)



3 予算額 6,760千円